学校番号	１００４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	映画で英語	2	3	

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「学校で習った英語は、日常会話では実用的ではない」という考え方を変え、中学・高校で学んだ知識を活かして、生きた日常会話に触れる中で、リスニング、スピーキング力を中心に鍛える。また、会話表現に含まれる文法も復習し、文法力と会話力を無理なく関連づける。「今までに学んだ英語が無駄ではない」という考えを持ち、今後も自ら積極的に英語に興味を持って学び続ける気力を養う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・洋画を英語音声で視聴し、会話表現を聞き取り、理解することができる。 ・やや難しい表現であっても語彙文法の補助があることで理解することができる。	・映画に関する文献等を読み、その時代背景など題材に対する理解を深めることができる。	・学習した表現を用いて生徒同士でコミュニケーションをとることができる。また、応用したやり取りができる。	・映画のワンシーンを再現するなど、生徒同士でスキットを作成し、発表することができる。	・学習した表現を用いて、映画の簡単な要約などを行い、自分の意見を表現することができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各題材で学習する文法に加えて，語彙や表現など，用法や意味を理解している。また，授業を通して学習する社会的，文化的な内容について，簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり，自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して，発信したりする技能を身につけている	社会的，文化的な内容についての会話や説明を理解し，内容の要点を捉えている。また，聞いたり読んだりして理解した内容を，学習した文法や表現，簡単な語句を用いて，聞き手や話し手，書き手を意識し，自身の考えや意見を伝え合ったり，事前に準備したものなど活用して発表したり，理由や根拠を示しながら，まとまりのある文章を書こうとしている。	社会的，文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして，主体的に理解しようとしている。また，聞いたり読んだりして理解した内容を，主体的に英語を用いながら聞き手や話し手，書き手に配慮しようとしている。それに基づいて，自身の考えや意見を伝え合ったり，事前に準備したものなど活用して発表したり，理由や根拠を示しながら，まとまりのある文章を書こうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	“Harry Potter and the Philosopher’s Stone” “Beauty and the Beast” “The Greatest Showman”	読むこと	a: 作品の背景を読み取ることができる c: 関連する記事を読み、作品に関心を持つことができる	授業中の取り組み
		聞くこと	a: 語句の意味および発音を理解し、物語の概要を理解することができる。 b: 物語の内容の趣旨やテーマを捉え、自分の意見をまとめ表現することができる。 c: 社会的, 文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして，主体的に理解しようしている。	小テスト 定期テスト
		話すこと （やりとり）	a: 基本的な語句を用いてペアと会話することができる b: 作品の概要をまとめ、ペアに伝えることができる c: ペアとアドバイスしながら活動することができる	パフォーマンステスト
		話すこと （発表）	a: 基本的な語句を用いて発表することができる b: 作品の概要をまとめ、発表することができる c: ペアと協力してスキットを行うことができる	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 基本的な語句を用いて発表の原稿を書くことができる b: 作品の概要をまとめ、発表の原稿を書くことができる c: ペアと協力してスキットの原稿を書くことができる	授業中の取り組み
	期末考査			
2学期	“Life!” “The Devil Wears Prada” “Les Miserables” “Green Book” “Lalaland”	読むこと	a: 作品の背景を読み取ることができる c: 関連する記事を読み、作品に関心を持つことができる	授業中の取り組み
		聞くこと	a: 語句の意味および発音を理解し、物語の概要を理解することができる。 b: 物語の内容の趣旨やテーマを捉え、自分の意見をまとめ表現することができる。 c: 社会的, 文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして，主体的に理解しようしている。	小テスト 定期テスト
		話すこと （やりとり）	a: 基本的な語句を用いてペアと会話することができる b: 作品の概要をまとめ、ペアに伝えることができる c: ペアとアドバイスしながら活動することができる	パフォーマンステスト
		話すこと （発表）	a: 基本的な語句を用いて発表することができる b: 作品の概要をまとめ、発表することができる c: ペアと協力してスキットを行うことができる	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 基本的な語句を用いて発表の原稿を書くことができる b: 作品の概要をまとめ、発表の原稿を書くことができる c: ペアと協力してスキットの原稿を書くことができる	授業中の取り組み
	期末考査			
3学期	“Leon” “The Shawshank Redemption”	読むこと	a: 作品の背景を読み取ることができる c: 関連する記事を読み、作品に関心を持つことができる	授業中の取り組み
		聞くこと	a: 語句の意味および発音を理解し、物語の概要を理解することができる。 b: 物語の内容の趣旨やテーマを捉え、自分の意見をまとめ表現することができる。 c: 社会的, 文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして，主体的に理解しようしている。	小テスト 定期テスト
		話すこと （やりとり）	a: 基本的な語句を用いてペアと会話することができる b: 作品の概要をまとめ、ペアに伝えることができる c: ペアとアドバイスしながら活動することができる	パフォーマンステスト
		話すこと （発表）	a: 基本的な語句を用いて発表することができる b: 作品の概要をまとめ、発表することができる c: ペアと協力してスキットを行うことができる	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 基本的な語句を用いて発表の原稿を書くことができる b: 作品の概要をまとめ、発表の原稿を書くことができる c: ペアと協力してスキットの原稿を書くことができる	授業中の取り組み
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度